

ト今会社之協同也又相方此等討之船形書信之増大ノ法
議文ノ弁充夫其上ニ尚今此が船形協會ノ加入ニ及テん為ノ船
主協會ノ加盟ニ及テ今此ノ海軍協會ノ加入ノ交海中ノ更
最低賃銀制ヲ施行シ之協同ノ協同ノ係々ノ子交三團日以内ノ
何ノノ團長ノ先多ノ

出海書信

甲 叔部 (火米三名)

標定部 (火米三名)

司付部 (二名)

船底賃銀制ヲ施行

甲 八十月止 (火米七名、跡七、火工及之者二名)

乙 十月止 (火米七名、甲標定部、副雜部)

船形人及之者二名)

丙 十月止 (火米七名、船形人及之者二名)

今ノ本意ハ此ノ如クト思フ。之レニ大抵トシテ船形協會ノ
此等協同ノ方針トシテ十月止ニ至ル事解法ナリ

一 増大

1. 重要九ヶ所以上ニシテ石炭●燒ノ船

水米見習 一名 火米一名

火米見習 一名 船形見習一名

2. 左 混燒ノ船

火米見習 一名 船形見習一名

3. 右 船

水米七名、船形見習一名

4. 右 船

水米七名、船形見習一名